



主題 きもちいい・あらわして	保育テーマ 土	月の歌 水遊び・しゃぼん玉・アイスクリーム
聖句 主に向かって、心からほめ歌いなさい。 エフェソ5章19節～20節		讃美歌 ♪ うみでおよぐ ♪ 主ハレルヤ

『主に向かって、心からほめ歌いなさい』

(エフェソの信徒への手紙第5章19節～20節)

喜びに包まれ、多くの祝福のうちに、人は生まれてきます。人は多くの人びとからの愛情と希望の中に生まれてきます。人は生まれた時から、愛情を与えられ、周りの人びとを喜びで満たします。そして、その愛情は、成長するに従って、受けるだけではなく与える側にもなっていきます。

愛というと私たちは抽象的なものを頭に思い浮かべます。しかし、愛とは具体的なものです。とても大切なこととして、自分をどう見るか、自分をどんな人間と見るかです。私たちは神さまに似ている、いや保護者に似ているのです。従って、大人が子どもたちに、いろいろな大切なこと、大事なことを示さなければなりません。親がいつもこどものことを思い、心を配っていることを。家族同士がお互いに思いやっていることを。友だちがいつも自分のことを優しくしてくれることを。子どもたちはいつも大人の姿を、友だちの姿をしっかりと見えています。言葉で、行いで、気持ちで、子どもたちが持っている豊かな心を育み、育てていきたいものです。

一つひとつの出来事が、感謝で始まり、感謝に終わることができればと思います。神さまに守られ、保護者や先生に大事にされ、大切にされ、喜びをもって受け入れることができ、慰めに満ちた歩みを、子どもたちと共に歩んでいきたいと願います。

牧師 濱田 道明

0. 1. 2歳児の目標	3. 4. 5歳児の目標
<ul style="list-style-type: none"> ・食事、睡眠を十分にとり健康に過ごす。 ・土、砂、水に触れて感触を楽しむ。 ・保育者の関わりによって自分の思いを知る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・好きな遊びを、心ゆくまで楽しむ。 ・一人ひとりの中にも、 神さまに祈りたい気持ちが芽生える。 ・主体的に生活に関わろうとする。

月	火	水	木	金	土
				1 親子ふれあいタイム	2
4 交通訓練	5 身体測定	6	7 礼拝	8	9
11	12	13 誕生会	14 礼拝	15 体育教室	16
18 海の日	19	20	21 礼拝	22	23
25	26	27 避難訓練	28 礼拝	29	30